

新十津川町の 国保財政がピンチ!

最終回 医療費の分析
新十津川町の国民健康保険財政が
厳しい状況になっています

担当 住民課戸籍保険グループ ☎76・2130

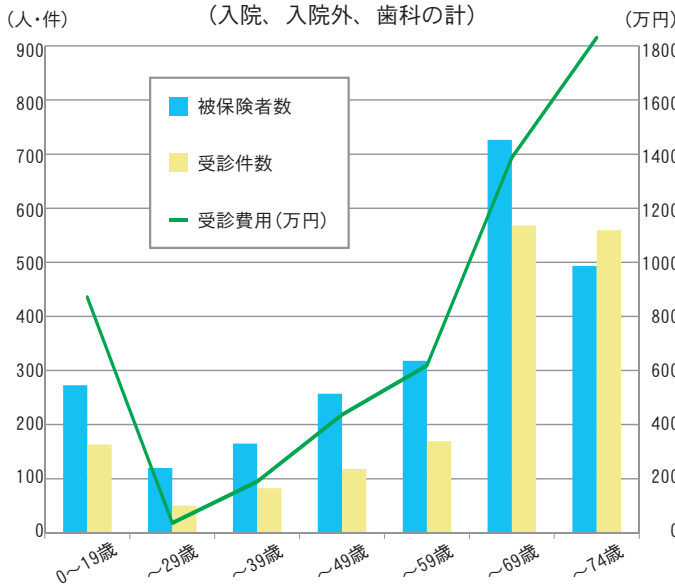
● 国保の医療費は、平成22年度だと
ひと月6900万円と聞いたけど、
どのような受診状況なのか、教え
て!



皆さん、こんにちは!
今回は、皆さんがどんな病気で
どれくらいの医療費がかかってい
るかを解説するね!

グラフ1 年代別受診状況

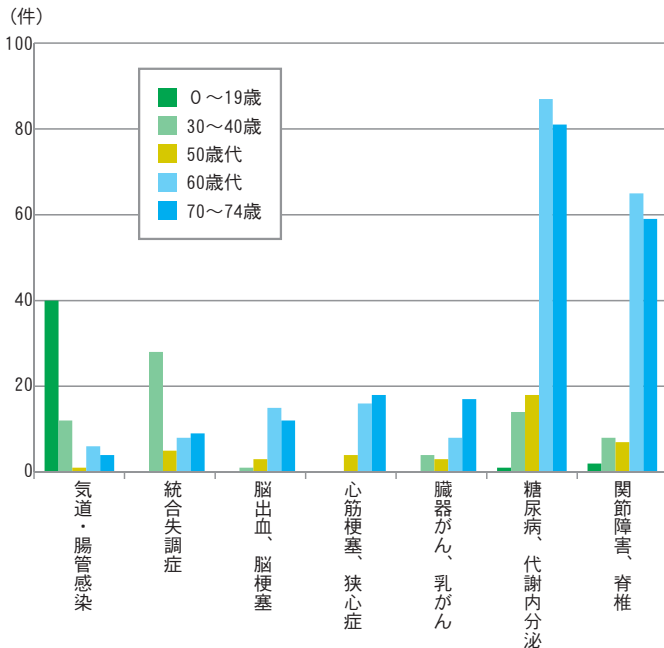
(入院、入院外、歯科の計)



ひと月当たりの受診状況(入院・
入院外・歯科の計)で見ると、1
700件ほどとなっているんだ。
ちなみに、平成22年5月の実績
では、年齢階層ごとの受診件数、
医療費はグラフ1のとおりとなっ
ているよ。
これを見ると、60歳以降は受診
件数が急増していて、医療費も一
気が増えていくのが分かるよね。



グラフ2 年代別疾病状況

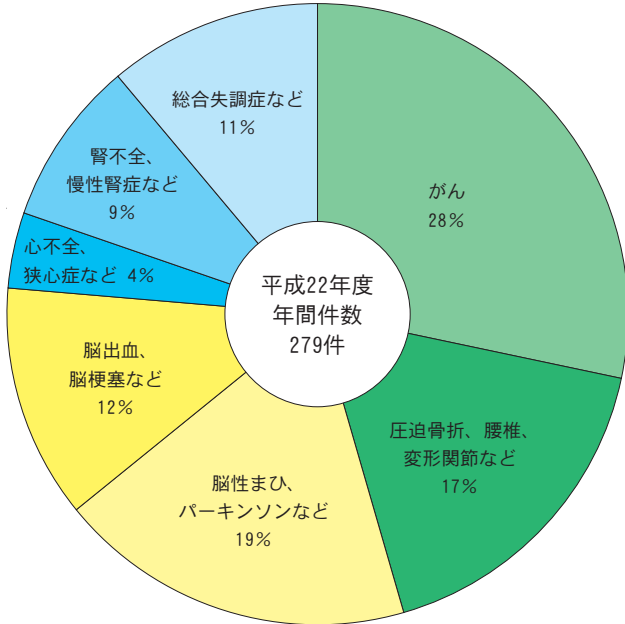


● すごい伸びだね! それじゃあ私
たちの町では、どんな病気での受
診が多いの?
グラフ2は、平成22年5月受診
の医療データだよ。
これを見ると、10歳代は気道感
染症や腸管感染症が多く、30~40
歳代は統合失調症が多くなってい
るよ。
50歳代になると脳出血、乳がん



※グラフ上では、60歳代よりも70~
74歳が少なく見えますが、対象の
年齢幅が半分にもかかわらず、60
歳代に並ぶ件数となっているため、
多くなっていると言えます。
※これらの重い疾病が見られるよ。さ
らに、60歳代は心臓や脳血管など
の閉塞、臓器がんに加え、生活習
慣病の糖尿病、栄養・代謝・内分
泌の異常が急増加しているんだ。
そして、70~74歳は関節障害や
脊椎せきついの手術、筋骨格系治療が多い
よ。生活習慣病も60歳代よりずつ
と多くなっているんだ(※)。

グラフ3 高額医療受診件数の疾病別割合
(月額医療費40万円以上)



● 病気によっては治療費も高いと思うけど、私たちの町で高額な医療費となっている病気には、どんなものがあるの？

グラフ3は、月額医療費が40万円以上の治療件数を、病気の種類別に表したものだよ。
がん治療が一番多いのが分かるよね。年間79件で、高額医療受診の3割近くを占めているんだ。



統合失調症や難治性うつ病などの精神障害と圧迫骨折や変形関節、腰椎の治療も高額なんだ。それと脳や心臓の血管障害も高額となっているよ。
ちなみに、新十津川町の特徴として、脳などの神経障害の病気が他の町より多いんだ。グラフにはないけれど、月額医療費が30万円以上の治療では、精神障害による入院が、3番目に多くなっているよ。

● 最後に、健康で暮らす秘訣を教えてください！

それでは、「本マルの健康生活5か条」を披露します。



① 健診で早く見つけてすぐ治療
幸せを感じる 家族回らん！
困難な疾病でも、健診で早期発見できれば、早期治療で完治も可能だよ！

② 50代 筋力アップを欠かさずに
気軽にできるウォーキングが
ら！
筋肉や関節の柔軟性を保つには、普段の生活の中で軽運動や歩行の習慣を付けてね！

③ 睡眠は心の病のバロメーター
不穏や悩みまず相談を！
社会生活や家庭内での不安や悩みを一人で抱えて、心の病気になる人も増えているんだ。眠れないことが続いたり、何もする気がしなかつたりしたら、独りで悩まないで、専門家にまず相談しようよ！

④ 動脈硬化や糖尿病 30代から気をつけて！
生活習慣病の発症も、若い世代から始まっているよ。気をつけてね！

⑤ 食生活 若いうちから改善を
食と健康 医食同源！
バランスの悪い食生活は健康を損なう要因でもあるんだ。欠食や好みによる栄養の偏りに十分注意してね！

※医食同源とは、病気を治療するのも毎日の食事をするのも、生命を養い健康を保つために欠くことができないもので、源は同じということ。

新十津川町の国保について知ってもらうために、9月から毎月説明してきたけど、最終回の解説はどうだった？
本マルは、皆さんが健康でいきいきとした生活を送ることを祈っています。
では、さようなら！

